

ひかり

NOSAIふくしま

2016
9

3号

水稲損害評価のお知らせ
適正な損害評価は正しい被害申告から

- P2……水稲の損害評価が始まります！
- P4……万全な稼働前点検で事故防止に努めましょう
- P6……損害評価会長、各部会長が決定
- P8……NOSAI 元氣通信！
- P10……これからのNOSAIに期待すること
- P11……はじめよう！健康生活
- P12……果樹共済
- P13……園芸施設共済へ加入しましょう！！
- P14……お知らせ

水稲の損害評価が始まります！

「損害評価とは」

被害申告のあった圃場ごとに、共済減収量（支払対象となる減収量）を算出するための収量調査です。調査結果は、お支払いする共済金を決める基礎となります。

「被害申告は」

風水害、干害、冷害などの自然災害のほか、病虫害や鳥獣害などによる減収が対象となります。
減収が見込まれる場合、水稲損害通知票に、品名、災害の種類、発生月日、見込収量を記入し、押印の上、申告してください。

「お願いと注意点」

①補償割合を確認する
水稲共済は、収量の補償です。加入している引受方式や補償割合により、

それぞれ補償内容が異なります。

被害状況（収量）を把握し、補償割合と照らし合わせて、被害申告するか判断してください。

②被害申告は定められた日時と場所で
組合員の皆さまには、被害申告の日時および受付場所などをお知らせしますので、必ず指定された受付日時に被害申告をしてください。

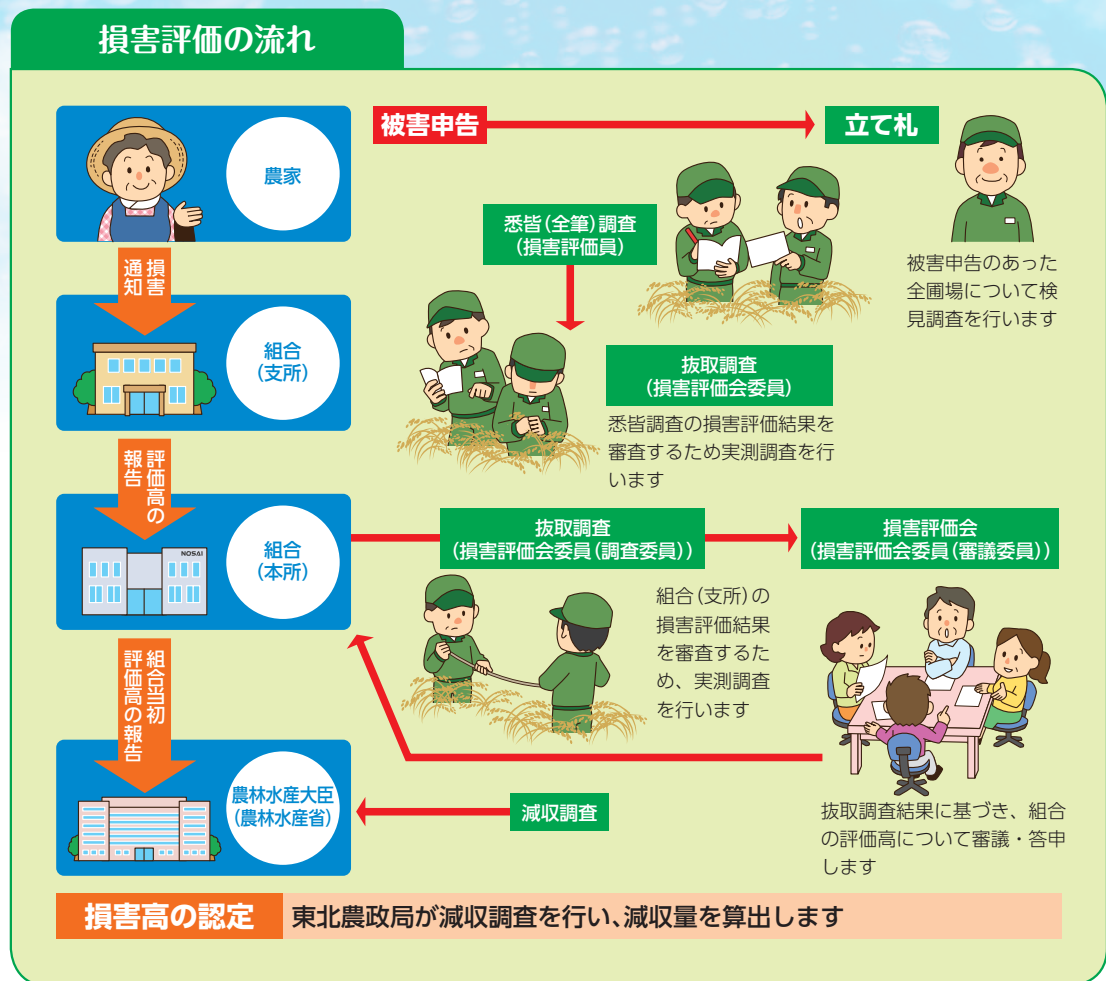
また、NOSA一部長さんが取りまとめをする場合は、期日までに提出をお願いします。

③立て札は目立つ場所に

立て札の設置は、圃場の確認や評価に大変重要です。稲穂より高く、圃場の道路側など、わかりやすい位置に立ててください。
また、刈り取りが終わるまで外さないでください。

「損害評価の流れ」

被害申告のあった圃場については、慎重に調査を行い、適正かつ公平な評価に努めています。



たとえば

- 1筆方式7割補償で加入
- 面積 10㌥
- 基準収量 500kg
- 見込収量が 200kgだった場合

基準収量（500kg）

3割（150kg）支払対象になりません。 7割（350kg）共済金の支払対象です。この部分の減収を補償します。

共済金の計算方法 平成28年産の1kg当たりの共済金額は、176円です。

減収量 基準収量 × 3割 kg当たり価格 支払共済金

[(500kg - 200kg) - (500kg × 0.3)] × 176 円 = 26,400 円

※ 肥培管理や防除等が不適切な場合には、分割評価を行う場合があります。

「共済金のお支払い」

1筆方式（7割補償）では、耕地1筆ごとに3割を超えた減収（6割補償なら4割を超えた減収、5割補償なら5割を超えた減収）が、半相殺方式（8割補償）では、被害耕地の減収量の合計が組合員ごとの基準収量の2割を超えた減収が、全相殺方式（9割補償）では、組合員ごとに耕地ごとの実収量の1割を超えた減収が支払いの対象になります。

立て札の立て方ポイント！



今年も水稲の収穫が始まる時期となりました。これからは、台風などの風水害やイノシシなどによる被害、いもち病やカメムシなどの病虫害などが心配されます。圃場を十分に見回り、ご自身の選択している補償割合で減収が見込まれる場合は、申告してください。

すべては、ふくしまの、農業発展のために。



もしもの際に大きな安心 農機具共済

のつきくん

農機具共済の種類と補償対象事故

火災共済

火災



落雷



破裂・爆発



火災、落雷、破裂または爆発の事故を補償します

総合共済

自然災害



衝突・接触



転覆・墜落



火災共済の事故のほかに、次の事故を補償します。
物体の落下、飛来／接触、異物の巻き込み／盗難による盗取またはき損／鳥獣害／風水害、土砂崩れ等の自然災害／その他クローラ等の損害など

更新共済

総合共済と同様の事故を補償し、加えて農機具の買い替えをするための資金を積み立てるもので、加入期間は、耐用年数の範囲内で3年から7年の間で選択できます。

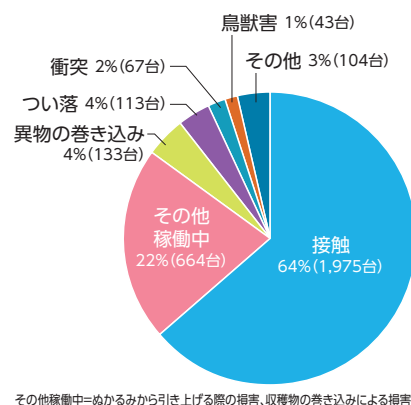
満額加入をお勧めします

農機具共済は、事故が発生した場合、支払共済金は新調達価額に対する加入共済金額の割合で計算されます。
十分な補償を受けるためにも、新調達価額と同額となる加入をお勧めします。

昨年度の共済金は
2億8千万円

NOSAIの農機具共済「のつきくん」は思わぬ災害からあなたの大切な農機具をお守りします。万一の災害に備え、「のつきくん」に加入しましょう。
平成27年度の農機具共済では、3099台に共済事故が発生し、約2億8千万円の共済金をお支払いしました。

平成27年度 事故原因別割合（台数）



その他稼働中＝めかるみから引き上げる際の損害、収穫物の巻き込みによる損害等

事故原因第1位は「接触」

平成27年度に発生した事故の原因は、接触が1975台で最も多く全体の6割を超えました。次いでめかるみから引き上げる際の事故や収穫物の巻き込みによる事故等が多くを占めました。（グラフ参照）
農繁期前に、NOSAIの農機具共済「のつきくん」をぜひご検討ください。

只今、秋の農作業安全運動重点推進期間です
～9月1日から10月31日まで～

農作業の3つの注意

今年県内では、すでに7件の農作業死亡事故が発生し、8月に警報が発令されました。これから秋の農作業が忙しくなる時期です。体調管理に十分留意し、農業機械の操作にも十分注意を払ってください。
「福島県農作業安全推進本部」からの農作業における注意点をお知らせします。

1. 余裕を持って作業しましょう。
2. 高齢者の事故に注意しましょう。
3. 機械点検・清掃時はエンジンを止めましょう。

事故が発生したら、最寄りのNOSAI各支所へすぐにご連絡をお願いします。

庭先診断 チェックポイント！

トラクター

ファンベルト
ベルトの緩みはありませんか？

バッテリー
液は規定量入っていますか？

冷却水
冷却水は規定量入っていますか？

エンジンオイル
オイルは規定量入っていますか？
定期交換していますか？

ブレーキペダル
ブレーキの効きは充分ですか？

タイヤの空気圧
規定圧と左右のバランスは取れていますか？



写真提供／ISEKI

トラクターは、過酷な条件をPTOで作業機に動力を提供しながら進んでいきます。足回りは当然ですが、回転力を伝えるジョイント部分などにはグリス・注油箇所が必ずあります。作業前点検の際には、グリス・注油箇所のグリスアップ・注油は忘れずに行ってください。（NOSAI 福島 農機具共済損害評価員による解説）

コンバイン

エンジンオイル
オイルは規定量入っていますか？
定期交換していますか？

ファンベルト
ベルトの緩みはありませんか？

冷却水
冷却水は規定量入っていますか？

刈取ベルト
ベルトの緩みはありませんか？

脱穀ベルト
ベルトの緩みはありませんか？

バッテリー
液は規定量入っていますか？

走行ベルト
ベルトの緩みはありませんか？



写真提供／ISEKI

刈り取り・脱穀・排藁処理を同時に行う万能機械、コンバイン。切れ味の鋭い部品やチェーンなどが、当たり前のように剥き出しになっています。それら部品の定期的点検が、作業効率の向上のみならず、安全面の向上にもつながります。（NOSAI 福島 農機具共済損害評価員による解説）

損害評価会長、各部会長が決定

6月8日、福島市栄町のNOSAー福島本所にて、「損害評価会」が開催され、損害評価会長や各部会の部会長などが決まりました。損害評価会長には、公益社団法人福島県獣医師会長の浦山良雄氏が選任されました。各部会の部会長と部会長代行は下記のとおりです。



損害評価会委員の役割と任務

組合の支払うべき共済金に係る損害の額の認定に関し、組合の諮問に応じ、また共済事故に係る損害の防止および認定に関する重要事項について調査審議を行います。

平成28年度 損害評価会 会長・会長代行 (敬称略)

損害評価会長…………… 浦山 良雄 (公益社団法人福島県獣医師会)
会長代行…………… 本馬 昌直 (福島県農林水産部農業振興課)



損害評価会長
浦山 良雄 氏

平成28年度損害評価会 部会長・部会長代行 (敬称略)

	部会名	部会長	部会長代行
損害評価会	農作物引受部会	高橋 正雄 (農家代表・川俣町)	佐藤 文弘 (農家代表・いわき市)
	水稻共済部会	丹治 喜仁 (福島県農林水産部水田畑作課)	藤澤 弥栄 (福島県農業総合センター作物園芸部稲作科)
	麦共済部会	本馬 昌直 (福島県農林水産部農業振興課)	東條 浩幸 (福島県農業総合センター生産環境部作物保護科)
	家畜共済部会	浦山 良雄 (公益社団法人福島県獣医師会)	山本 みどり (福島県農林水産部畜産課)
	果樹共済部会	増子 俊明 (福島県農業総合センター果樹研究所栽培科)	星 保宜 (福島県農林水産部園芸課)
	畑作物共済部会	佐藤 宏光 (福島県農林水産部水田畑作課)	五十嵐 裕二 (福島県農業総合センター作物園芸部畑作科)
	蚕繭共済部会	菅野 雅敏 (福島県農林水産部園芸課)	五十嵐 裕二 (福島県農業総合センター作物園芸部畑作科)
	園芸施設共済部会	大高 佳博 (福島県農林水産部園芸課)	伊東 かおる (福島県農業総合センター作物園芸部野菜科)
	建物共済部会	渡邊 佳文 (福島県土木部建築指導課)	仁井 智己 (福島県農業総合センター企画経営部経営農作業科)
	農機具共済部会	齋藤 満 (福島県農業機械商業協同組合)	星野 州宏 (全国農業協同組合連合会福島県本部)

NOSAー福島 女性部連絡協議会が発足

6月20日、二本松市岳温泉の「陽日の郷あづま館」でNOSAー福島女性部連絡協議会第1回総会が開催され、会長に相馬支所女性部の坂本啓子さんが選任されました。

本年4月1日に県内9つの農業共済組合が合併し、福島県農業共済組合が発足したことに伴い、女性部の活動においても、昨年度までの活動の継続を基本に、新体制下で新たに協議会が設立することとなりました。

総会にはNOSAー各支所女性部の部長など約18名の役員が出席しました。規約や平成28年度の事業計画などの議案が審議され、全議案が可決承認されました。

また、併せて開催された研修会では、岳温泉旅館協同組合理事長の鈴木安一



坂本啓子会長



各支所女性部の部長、副部長らが出席した

氏による講演「岳温泉と安達太良山の歴史」二本松藩と会津藩の国境争い逸話」が行われました。
なお、選任された役員は次のとおりです(敬称略)。
▽会長 坂本啓子 (相馬支所) ▽副会長 鈴木静枝 (安達支所)、渡辺けさ子 (郡山田村支所)、田中輝子 (会津支所)

研究体験発表会で 獣医畜産技術の研鑽



発表する山口獣医師。県内外から約50名が出席した

7月7〜8日、西郷村小田倉の家畜改良センターで「平成28年度家畜診療技術研究体験発表会および獣医師職員研修会」が開催され、NOSAー福島の獣医師のほか、他県NOSAーの獣医師などが出席しました。
この発表会は毎年行われており、日常業務の中での症例や継続的に取り組んできたことなどをまとめて発表するもの。今年は10題の研究発表と2題の卒業論文紹介が行われました。
なお、研究体験発表会の結果は次のとおりです。

●東北地区獣医師発表会へ推薦

「1酪農場における乳頭ロスコアと乳房炎発生状況の関係」
県北家畜診療センター
山口 佳恵

「牛のナックル整復用伸展副木(BESS)の考案」
いわせ石川家畜診療センター
蕪木 洋之

●福島県獣医畜産技術総合研究発表会へ推薦

「Mannheimia varigena感染の見られた虚弱子牛の1例」
郡山田村家畜診療センター
佐藤 羊夏

「交雑種子牛にみられた髄膜脳腫の1症例」
白河家畜診療センター
和田 理恵

●日本家畜臨床学会へ推薦

「甲状腺機能亢進症が疑われた発育不良黒毛和種育成牛の1症例」
会津家畜診療センター
小笠原 良

ぜひお越し
ください!

県北支所

牛乳本来の おいしさを 届けていきたい 「ささき牛乳」



左から裕子さん、光洋さん、純さん

福島市佐原で酪農経営する佐々木光洋さん(47)。父の健三さん(75)が昭和35年に酪農をはじめ、「牛乳本来のおいしさをお客さんに直接届けたい」という強い思いから、昭和62年に「ささき牛乳」が誕生しました。現在は光洋さんと妻の裕子さん(47)が共に協力して、自分で搾った生乳を低温殺菌牛乳とし、「おいしい・安心・身近な牛乳を直接お客さまへお届けする」という創業来の思いを受け継いでいます。

今年5月には光洋さんの姉の國府田純さん(48)が「この牛乳のおいしさをより多くの人に知ってもらいたい」という思いから「ささき牧場カフェ」をオープンさせました。看板商品は新鮮な牛乳をたっぷり使った、牛乳のおいしさが際立つオリジナルソフトクリーム。他のアイス屋さんがたくさんのフレーバーで華やかさを売りにする中、シンプルに牛乳の味を前面に出し、子供からお年寄りまでが気構えることなく立ち寄れる憩いの場になればという思いで店づくりをしました。姉弟ともに、「これからも、よりささき牛乳や牧場のことを知ってもらいたいですね」と今後の抱負を話してくれました。

◎問い合わせ Ⅱ ささき牛乳
福島市佐原字入左原50-1
(024・593・2811)
ささき牧場カフェ
福島市佐原字川久保15-1
(024・573・7343)

いわせ石川支所

念願の食品加工所で 町の活性化を 「野木沢加工所 ふじわちゃん」



代表の吉田和子さん 一番人気の「味おこわ」



野木沢駅前野木沢加工所「ふじわちゃん」のメンバー。
左から代表の吉田さん、佐藤ミサオさん、二瓶順子さん、
二瓶元子さん、三瓶勝子さん、十文字朝子さん

「新商品の大豆の葉とアミを混ぜたふりかけが、ご飯によく合いおすすめです」と話してくれたのは、石川郡石川町にある食品加工所「野木沢加工所ふじわちゃん」で代表を務める吉田和子さん(70)。

同グループは町の活性化のため、平成23年に町づくり委員会の特産品部会として発足し、14名の会員で構成されています。活動当初より新鮮で安心な食品をたくさんの人に届けたいという気持ちから、平成27年4月には念願の食品加工所「野木沢加工所ふじわちゃん」を石川町野木沢駅前で始めました。

加工所では、第1・第3日曜日に朝市を開き、食品加工品の販売を行っています。地場産の野菜にこだわり、

メニューの考案や食品加工、販売に至るまで全て会員だけで行います。特に「味おこわ」は人気メニューで、毎回90食分用意していますが、30分程で売り切れてしまうのだとか。

今では地元のみならず、様々なイベントに出店。遠方では都内や横浜市などのイベントに参加し、キウウリやナスの漬物、ふりかけを各150点ほど販売したところ、全て完売しました。

「新商品の開発が悩みどころですが、買いに来てくれるお客さまの笑顔のため、自分自身も楽しみながら活動していきたいですね」と吉田さん。今後の活躍が期待されます。

◎問い合わせ Ⅱ 野木沢自治センター
(0247・26・4939)

郡山田村支所

地域の活性化に貢献 「よりあい処 華」

「地域の方々に、憩いの場を提供したいです」と話してくれたのは、田村市都路町の今泉富代さん(68)。平成25年6月1日、築100年以上になる自宅を、田村市復興応援隊というボランティアの協力を得ながら改装し、「よりあい処 華」の看板を掲げ、3年が経ちました。

当時、都路町では東日本大震災の影響から営業している食堂がなく、地域住民の交流の場も少なかったといえます。そんな中、地元で学校再開が決まったことをきっかけに、「子供や高齢者が気軽に集まれる場を作りたい」「地域の活性化に貢献して、皆で楽しく生活していきたい」という思いが膨らみ、同年1月から準備を始め、わずか半年足らずで今のお店を立ち上げました。

「よりあい処 華」では、現在、月曜・水曜・金曜の週3日、「田村八彩カレー」や「けんちゃんうどん」など、野菜中心で温もりある家庭的な料理を提供しています。また、毎週月曜

日には、無料で手芸教室などを開催し、地域の子供たちや高齢者の方々と共に地域で活動しています。

今泉さんは「これからは、一人暮らしのお年寄りにお惣菜を配達したり、看板メニューの一つである一生漬けを店頭で販売したりもしていきたいです。地域の活性化のために、やりたいことはまだまだたくさんあります」と、今後の抱負を話してくれました。

◎問い合わせ Ⅱ よりあい処 華
田村市都路町古道字新町67
(080・8203・8787)



憩いの場
としてご利用
ください!

いわき市川前町下桶売志田名(66)と、震災後5年ぶりとなる水稲の作付けを再開しました。除染作業が落ち着いたこと、作付けをしない状況が続くと耕地が荒れてしまうことを考慮し作付けを再開しました。

今までに作付けしたことのある安定した収穫量が期待できる、飼料用米としてチヨニシキを約150㍓の耕地に作付けしました。

「除染作業により土がはぎ取られ、耕地の環境が震災前と大きく変わってしまい、肥料をどのくらい入れたら良いか手探り状態でした」と英人さん。

いわき支所

志田名で 震災後初の水稲の 作付けを再開



松本英人さん、米子さん夫妻

「これからの農業は後継者を育てるために団体や組織等のバックアップが必要だと思います。今は米価が安いので大変ですが、消費者の方にも後押しをしていただいて、後継者が育つ環境を作ることが大事だと思います」と話してくれました。

若い力を
もっと
農業に!!

作付けした圃場

異常気象が続く中、NOSAー制度は重要な制度。



安達支所
渡辺 仁司さん(64)
本宮市
●水稲42畝

他地域の農家と情報交換の場を提供してほしい。



会津支所
真田 良幸さん(59)
会津若松市
●水稲28畝、雪下キャベツ50畝、
そば2畝、大豆15畝

万一の災害時にはNOSAーに大いに期待したい。



相馬支所
恵みのファーム 代表
加藤 春男さん(76)
新地町
●水稲4畝、麦16畝、大豆40畝

周りの方にも加入を勧めたいと思っています。



双葉支所
渡辺 秀幸さん(55)
檜葉町
●繁殖和牛5頭

水稲の作付面積を少しずつ増やしてきましたが、米価の低下で米農家は年々厳しくなり後継者も不足しています。若い人たちが活躍し魅力ある農業であってほしいと願います。

近年、異常気象により自然災害が多発し、NOSAー制度は農家にとって、とても重要な制度です。組合員が安心して加入し、十分な補償が受けられるNOSAーであってほしいです。

今後、サービスの公平性を保てるよう期待しています。NOSAーが一つに合併したことで、この地域で農業をしても同じサービスを受けられるよう願っています。

現在、水稲や雪下キャベツなどを作付けしていますが、今後、規模拡大や人手不足を補うためにも、他の地域の農家と情報を交換するなどの機会を提供していただきたいと思います。

農家の高齢化に伴い遊休農地が増える中、土地を集積し平成18年に農業法人を立ち上げました。農業は天候次第で品質や収量に影響するもので、万が一の災害の時には、NOSAーに大いに期待したいと思っています。

今後も農業関係機関と連携しながら、地域に根差した、農家のニーズに合ったサービスをしていただきたいと思います。

いわき市の避難先から檜葉町の自宅に毎日通って、7月から試験的に和牛を飼養しています。今年度中に本宮市場や鹿兒島県などから導入し15頭に増やす予定です。農機具共済にも加入しておりますが、周りの方にも加入を勧めたいと考えております。

これからも今まで通り、きめ細やかなサービスをお願いしたいと思います。

第2回

『脳卒中警報』発令中!



清明クリニック
佐藤 睦子

はじめよう! 健康生活

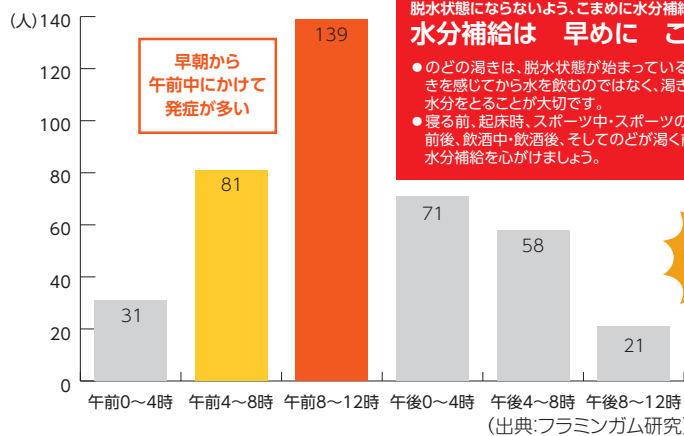
●脳梗塞の前触れ

視覚に関する症状	言葉に関する症状	運動に関する症状
片方の目が見えない 	言葉が出ない 	手足に力が入らない 麻痺して動かせない
視野の半分が欠ける 	平衡感覚に関する症状 突然のめまい 	感覚機能に関する症状 体の片側だけが痺れる・感覚がない

皆さんは、脳卒中は寒い冬に多いと思っていますが、脳卒中の死亡者の6割を占める脳梗塞(脳の血管が詰まるタイプの脳卒中)に限ると、1年の中で夏(6~8月)が最も多く起こっているのです。脳梗塞は、死亡率を上げるばかりでなく、高齢者の介護度や、寝たきり度を高めます。なぜ、夏に脳梗塞が起きやすいのか? それは、暑く湿度が高いと、脱水状態になり、血液がドロドロになるため、血流が悪くなったり、血栓ができやすくなったりすることにより、血管が詰まりやすいためです。熱中症ばかりではなく、脳梗塞も同じく危険性が高い季節なのです。

それでは、脳梗塞の予防法をお話ししたいと思います。まず第一は、熱中症対策と同じく水分補給です。寝ている間にもコップ1杯以上の汗はかきますし、呼吸の息でも水分は蒸発しています。寝る前、起床時、外出前後、入浴前後など、こまめに水分をとることが大事です。アルコールは逆に脱水を増悪させるので、大量飲酒は控えましょう。また、第二に夏風邪に注意です。夏風邪など感染症にかかると、血液が固まりやすくなります。冷房は適温に設定し、夏風邪をひかないよう注意しましょう。第三は、生活習慣病の改善です。脳梗塞は、高血圧症・糖尿病・高脂血症など動脈硬化をきたす疾患を持っている人に多く起こります。ちゃんと薬でコントロールしましょう。次の標準を実践してみればいかがでしょうか。

脳卒中の時間帯別発症数



夏の脳梗塞対策

脱水状態にならないよう、こまめに水分補給をしましょう!
水分補給は 早めに こまめに!

- のどの渇きは、脱水状態が始まっている証拠です。渇きを感じてから水を飲むのではなく、渇きを感じる前に水分をとることが大切です。
- 寝る前、起床時、スポーツ中・スポーツの前後、入浴の前後、飲酒中・飲酒後、そしてのどが渇く前に、こまめな水分補給を心がけましょう。

脳卒中予防十カ条 (日本脳卒中協会)

1. 手始めに「高血圧」から治しましょう
2. 「糖尿病」放っておいたら悔い残る
3. 「不整脈」見つかり次第すぐ受診
4. 予防には「タバコ」を止める意志を持って
5. 「アルコール」控えめは薬 過ぎれば毒
6. 高すぎる「コレステロール」も見逃すな
7. お食事の「塩分・脂肪」控えめに
8. 体力に合った「運動」続けよう
9. 万病の引き金になる「太りすぎ」
10. 脳卒中起きたらすぐに「病院」へ

台風が襲来する季節になりました 園芸施設共済へ加入しましょう！！

台風によって引き起こされる災害は、風害や水害、高潮害などがあります。これらが複合すると大きな災害となり、この時期は、豪雨、ひょう害、雷、突風など局地的な災害も多くなります。

園芸用ハウスはもとより、施設内農作物や附帯施設についても、その後の事業再開のために、ぜひ園芸施設共済に加入しましょう。



水害により被害を受けたトマト



台風で被害を受けたパイプハウス

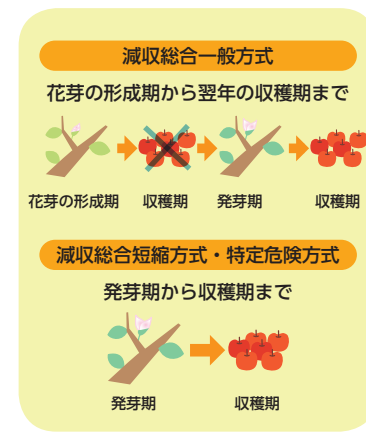
加入の申し込みは！
施設園芸用の施設1棟ごとになります。所有する棟全てを加入していただきます。（一括加入方式）

そのほかの補償！
●撤去費用
ハウス本体（被覆材を除く）の解体、撤去、処分に要する費用
●復旧費用
ハウス本体（被覆材を除く）、附帯施設の復旧に要する費用

加入できる施設園芸等は！
●特定園芸施設（ハウス+被覆物）
パイプハウス、ガラス室、鉄骨ハウス、雨よけハウスなど
●附帯施設
暖房施設、換気施設、かん水施設、自動制御施設など
●施設内農作物
施設内で栽培されている野菜、花き類の生産費を補償（福島県で設定している作物に限る）

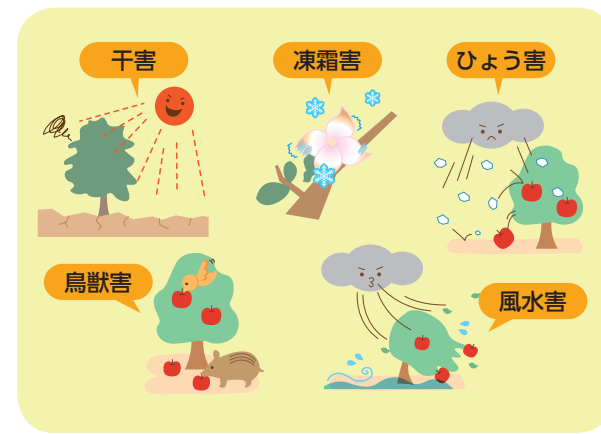
園芸施設共済とは！
農作物を栽培する、パイプハウスや鉄骨ハウスなどに、自然災害等により被害を受けた時に損害を補償する制度です。

加入の時期	引受方式
半相殺減収総合一般方式	4月1日～5月31日
半相殺減収総合短縮方式	1月20日～2月20日
半相殺特定危険方式	1月20日～2月20日



加入の基準
共済目的の種類等（区分（早生、中生、晩生）ごとに5ア以上栽培している方が加入できます。
（注）特定危険方式については、共済目的の種類ごとの栽培面積が20ア以上（区分（早生、中生、晩生）ごとに5ア以上）で、栽培経験が5年以上の方が加入できます。

補償の対象となる災害は！
減収総合方式は、すべての気象災害、地震などの自然災害、病虫害、鳥獣害などによる果実の減収を補てんします。



果樹共済

自然災害への備えに

本県で加入できる共済目的の種類は、「りんご」「ぶどう」「なし」「もも」の4樹種です。近年、異常気象の中、大型の台風、爆弾低気圧や降ひょう等、これまでとは異なる時期や場所での災害が発生しています。このような自然災害に備えて、果樹共済に加入しましょう。

補償方式（引受方式）

半相殺方式	減収総合方式	付保割合	被害樹園地の減収分のみにより損害を把握する方式	
			内容	内容
特定危険方式	一般方式	5～7割	被害樹園地の果実の減収量の合計が、その農家の樹園地ごとの基準収獲量の合計の3割を超えるときに共済金を支払います。	被害樹園地の果実の減収量の合計が、その農家の基準収獲量の2割を超えるときに共済金を支払います。
	短縮方式	5～7割	一般方式と同じ内容で共済責任期間の短縮されたものです。	
	減収暴風雨方式	5～8割	暴風雨による果実の減収量の合計が、その農家の基準収獲量の2割を超えるときに共済金を支払います。	
	減収ひょう害方式	5～8割	降ひょうによる果実の減収量の合計が、その農家の基準収獲量の2割を超えるときに共済金を支払います。	
	減収凍霜害方式	5～8割	凍傷又は降霜による果実の減収量の合計が、その農家の基準収獲量の2割を超えるときに共済金を支払います。	
	減収暴風雨・ひょう害方式	5～8割	暴風雨又は降ひょうによる果実の減収量の合計が、その農家の基準収獲量の2割を超えるときに共済金を支払います。	
	減収暴風雨・ひょう害・凍霜害方式	5～8割	暴風雨、降ひょう、凍傷又は降霜による果実の減収量の合計が、その農家の基準収獲量の2割を超えるときに共済金を支払います。	

共済掛金
農家の経営安定を図り、負担を軽くするために、お支払いただく掛金の半分を国が負担しております。

共済事故は！

- 風水害、ひょう害、雪害その他気象上の原因（地震及び噴火を含む）による災害
- 火災
- 破裂及び爆発
- 航空機の墜落及び接触並びに航空機からの物体の落下
- 車両及びその積載物の衝突及び接触
- 病虫害
- 鳥獣害

掛金は！

掛金の50%を国が負担していますので、加入者の実負担は、掛金の半分之一となります。（共済金額8千万円までが上限。復旧費用部分の掛金は加入者の全額負担となります）

加入者のみなさまへ

被害が発生したら、すぐにNOSAIへ連絡を

ご加入しているハウスに被害が発生したとき、施設内農作物に病虫害の兆候が確認されたときは、損害評価が必要となりますので速やかにNOSAI各支所へご連絡をお願いします。
※損害の通知が遅れ被害状況を確認できない場合は、共済金をお支払いできなくなります。連絡先は裏表紙をご参照ください。

白河家畜診療センターに配属となりました平山貴博と申します。
私が勤務地として福島県を選んだ理由は、四季折々の自然の美しさを備え、深い歴史や文化に満ちた福島県に魅力を感じたからです。
今後の抱負としては、まずは先輩方の知識や技術をなるべく多く盗んで自分のものとし、体格だけが期待材料とならぬよう日々努力し、安心・信頼してもらえるような獣医師になりたいと考えています。また、プライベートでは福島県のご当地ラーメンの食べ歩きを趣味の一環にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



白河家畜診療センター
平山 貴博



いわせ石川家畜診療センター
竹内 麻依

いわせ石川家畜診療センターに勤務しております。本県西郷村で生まれ育ち、北海道大学獣医学部を今年3月に卒業いたしました。NOSAー宮城での3か月間の研修を終え、これから本格的に福島県での現場研修となります。動物の身体のおしくみ、病気の成り立ちは学べば学ぶほど不思議なことだらけです。さらに現場では「あれ？教科書と違う！」「と驚き、戸惑うことがたくさんあり、日々勉強だと痛感する毎日です。獣医師として少しでも早く一人前になれるよう努力し、地元である福島県の畜産に貢献していけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

獣医師ニユーフェイス
4月1日付で採用となりました2名の獣医師を紹介いたします。

建物共済 ～ご加入額は十分ですか？～

乾燥するこれからの季節は、火災事故の増加が懸念されます。この機会に、小さな掛金で大きな補償、「住まいる」へのご加入を検討してはいかがでしょうか。いざという時のために、契約内容の見直しも必要です。あなたの大切な財産を守りましょう。

住まいる

一般的な木造建物の坪単価の目安

建物の種類	坪あたりの単価
一般的な住宅	50～60万円
土蔵	70～80万円
倉庫	20～25万円
納屋・農作業場	15～20万円
畜舎	15～20万円

一般的な住宅の
再取得価額の
計算例

木造住宅の延面積50坪(1階、2階の合計面積)の場合
60万円 × 50坪 = 3,000万円
(坪単価) (延面積) 再取得価額(新築価格)

災害に備え建物共済にご加入を
建物共済のご加入では建物の再取得価額(新築価格)に合わせたご加入をお勧めしています。
(坪単価の目安参考)

¥

共済金お支払い額の計算例

火災共済の場合(NOSAI単独加入の場合)

【建物再取得価額3,000万円 火災で100万円の損害が発生】

●取片付け費用が必要な場合

ご加入額	火災共済3,000万円、臨時費用特約ありの場合
損害共済金	100万円
残存物取片付け費用共済金	10万円
臨時費用共済金	20万円
	共済金お支払い額 130万円

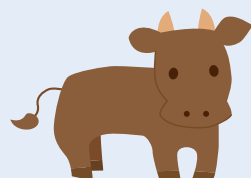
ご加入額 火災共済1,500万円、臨時費用特約なしの場合

損害共済金	62万5,000円
残存物取片付け費用共済金	6万2,500円
	共済金お支払い額 68万7,500円

差額 61万2,500円 建物再取得価額に合わせた加入で補償が充実!!
臨時費用特約加入で大きな補償!!

建物再取得価額に合わせた加入で補償が充実
お支払いする共済金は共済金額の加入割合(再取得価額に対する加入共済金額の割合)によって異なります。(支払い例参考)

家畜共済加入者のみなさまへ



忘れていませんか？ 異動通知！

飼養している家畜に異動が発生したときは、NOSAーへのご連絡をよろしくお願いいたします。
異動とは、出生、導入、譲渡、死亡などによって引受時の内容に変更があった場合のことです。異動記録によって、事故の補償割合を算定します。異動通知が適正に行われなかった場合、共済金が支払われなかったり、減額されることがあります。このような不利益を生じさせないために、異動が発生したときは、NOSAーにご連絡をお願いします。
連絡先は裏表紙をご参照ください。
※次号からは、NOSAー獣医師による飼養管理のワンポイント・アドバイスを掲載する予定です。

人事異動

4月1日付で獣医師の勤務地が変わりました。()内は旧勤務地です。
●浜通り家畜診療センター所長…折笠瑞明(会津家畜診療センター所長)
●会津家畜診療センター所長…木田勝美(郡山田村家畜診療センター次長)
●白河家畜診療センター次長…樋口貞行(郡山田村家畜診療センター次長)
●白河家畜診療センター…和田理恵(県北家畜診療センター)
●会津家畜診療センター…小笠原良(白河家畜診療センター)
●県北家畜診療センター…山口佳恵(白河家畜診療センター)
●郡山田村家畜診療センター…原田博之(浜通り家畜診療センター所長)

口座振替のお願い

組合員の皆さまの利便性の向上と現金納入の取り扱いによる事故防止のため、農業共済事業加入に伴う共済掛金等の納入について、口座振替の利用を勧めています。現在、掛金等を現金で納入されている方は、口座振替にご協力くださいますようお願いいたします。

ご希望の金融機関にて口座振替をご利用いただけます。手続きがお済みでない方は、口座振替への移行をお願いいたします。

事故防止・不祥事防止のため、組合員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

利用可能金融機関など、詳しくは最寄りのNOSAI各支所へお問い合わせください。

経営移譲などの際は 早めにご連絡ください

経営移譲した場合、組合員が死亡した場合、住所を変更した場合などは届け出が必要です。届け出の際は金融機関に登録している印鑑もご持参ください。

各共済掛金の振替ができないなど、組合員の皆さまにご迷惑をおかけすることの無いよう、忘れずに届け出くださいますようお願いいたします。

お問い合わせと被害発生時のご連絡は
最寄りのNOSAI各支所までお願いします

県北支所	024-544-2711
安達支所	0243-23-7777
郡山田村支所	024-933-3307
田村出張所	0247-82-0249
いわせ石川支所	0247-37-1003
白河支所	0248-27-1121
棚倉出張所	0247-33-2261
会津支所	0241-28-1111
南会津出張所	0241-62-5588
相馬支所	0244-23-6236
双葉支所	0240-23-6522
いわき支所	0246-24-1166

NOSAI 福島 ホームページのご案内



今年4月1日の県内9つの農業共済組合の合併に伴い、5月1日より福島県農業共済組合としてのホームページを開設しています。

事業紹介、各支所の連絡先などの組織概要、採用情報など、様々な情報を掲載していきます。NOSAI制度や団体などに対するご意見・お問い合わせなどもこちらにお寄せいただくことが可能です。また、スマートフォンでも閲覧できます。

ぜひご利用ください。

あとがき

本広報紙第3号の発行となりました。季節はあつという間に秋を迎え、稲刈りの時期が近づいて来ました。今号では、巻頭特集で水稻の損害評価、NOSAIの農機具共済について、ご案内しております。また、特集の一環として、農機具の稼働前点検に係るセルフチェックポイントを掲載しております。ぜひご参考にしていただければと思います。

また、第2回となりました清明クリニックの佐藤睦子先生による連載「はじめよう！健康生活」では、暑い季節に起こるといふ脳卒中について、執筆いただいております。まだまだ残暑が厳しい日々が続く時期となりますので、体調管理にご留意いただき、間もなく迎える農繁期に備えていただきたいと思います。

表紙写真

大玉村で水稻農家を営む伊藤一男さんファミリー。近隣農家の皆さんと一緒に「あだたらドリームアグリ株式会社」を設立し、安心・安全をモットーにおいしいお米を作っています。撮影当日、緑かがやく稲田に元気な声が響いていました。

